



楽しむ子育て講座



令和8年度 名張市教育センター主催 家庭教育講座

「津家庭教育研究会」の松原利子さんのテーマに沿ったお話の後、意見交流をしました。日頃から悩んでいることを出し合い、子育ての考え方や対応について学び合いました。

今回は、講座の後半に葛西奈津実さんを講師にお迎えし、ヨガでのリフレッシュタイムを設けました。元気の源となるひととき、今回を合わせて4回の講座を実施します。

第1回受講者の方々の振り返り(感想)を伝言板としてまとめましたので、ご紹介します。

アンケートから《学びの伝言板①》

第1回 楽しむ子育て講座

令和8年6月30日(火)実施

「こんな時どうする？人とのふれあい」 ～ヨガでリフレッシュ～

- ✿「傾聴」の大切さを知っているつもりだったが、再確認できた。実践していきたい。「話すことは生きること」「聴くことは生かすこと」、という言葉が強く心に残った。
- ✿「傾聴』『子どもの話をちゃんと聴く』という話が非常に心に残った。
「ヨガ」が楽しく、心身共にリフレッシュした。
- ✿子どもが子どもの中にある答えを安心して出せる環境をつくれる自分自身になれるよう、「傾聴する」ことを意識していきたい。
「ヨガ」で自分軸をつくることができることを知りとてもよかった。
- ✿少しの時間ですが、体を動かしてすっきりした。簡単だったので家でもやってみようと思う。
- ✿本人の答えを引き出せるように傾聴する。
- ✿よかれと思って子どもにいろいろなことを言ってしまう傾向があるので、改めないといけないなと気づかされた。学校に通い始めるのはまだ先ですが、今日の話を忘れずに活かしていきたい。
- ✿子どもに寄り添い、子どもの話を聴く。でも、子どもが話してくれるまで待つてあげる。そのころまでいつでも話を聴き、安心できる環境をつくろうと思う。ありがとうございました。
- ✿子どものやりたいことは本人の中にあるというのが心に刺さった。下の子を連れてきて、スタッフの方に抱っこしてもらえて、ありがたかった。ありがとうございました。
- ✿子育ては子どもが大きくなっても終わることではないので、学び続けたい。また、改めて見つめ直しや気づきができた。ありがとうございました。

(参加者のアンケートより)

✿ ✿ 楽しむ子育て講座 ✿ ✿

令和8年度 名張市教育センター主催 家庭教育講座

豊かな子育て講座第1回と併せ、JPIC 読書アドバイザー木村由美子さんを講師に迎え、読み聞かせの素晴らしさや言葉の大切さを学びました。今回は、青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会と共催で実施しました。

講話の中の「本は窓」「本は灯り」という言葉に頷いたり、たくさんご紹介いただいた絵本や児童書の中から読み聞かせいただく中で涙を流したり、心動く時間となりました。

受講者の方々の振り返り(感想)を伝言板としてまとめましたので、ご紹介します。

アンケートから《学びの伝言板②》

第2回 楽しむ子育て講座

令和8年7月11日(土)実施

「ことばのシャワーで育つ心」 ～子どもの本を通して～

- ✿ 本は心の窓。子どもたちが将来広い世界を自分の力で生きていくため、絵本で心を育てたいと考えました。言葉の大切さが感じられました。
- ✿ 読めない子をつくらないように、言葉のシャワーを絵本を通して大切に届けたいと感じました。何気にとって届けていたたくさんの絵本を、もっと私自身がじっくりその良さも知り、丁寧にまたそのチャンスを大事に送っていきたいと思いました。
- ✿ 言葉を豊かにすることが「察する・感じる・考える」論理的思考につながっていく。本を読むことのスタートは、読み聞かせ。本を読むには練習の必要がある。
- ✿ 絵本ってとても深いのだなあと感じました。大人が読んで学ぶことが多いというのも納得できます。これから子どもと一緒にいろんな本を読んでいきたいと思いました。「はらぺこあおむし」の本は、基礎概念がたくさん詰まっているという見方など、とても興味深かったです。そのような視点で読むのも面白いなと知ることができました。お話聞けてよかったです。
- ✿ 就学前の子を育てています。言葉のストックというお話を聞いてドキッとしました。まさに息子は読めない子、話を聞くということが難しく、年中からやっと少しずつ落ち着いて絵本を見て楽しめるようになりました。私もそうですが、語彙が少ないこと、少ないがゆえにコミュニケーションが取りづらいところがあり、どうしたらいいのかと悩んでいました。先生のお話を聞き、絵本の大切さ・言葉や文が工夫されていることを知り、また新たな絵本の楽しみ方や視点を知ることができ、とても良い時間を過ごさせていただきました。
- ✿ 読み聞かせの声にも癒され、うっとり♡

(参加者のアンケートより)